

長野県立大学PC・CALL教室3のPC等の賃貸借業務 仕様書

長野県立大学 学生サポートセンター

1 システム概要

教員・学生用クライアント機を基本にPC・CALLシステムを構成し、情報教育環境及びマルチメディア語学学習環境を構築する。

2 全体概要

- (1) システムは、長野県立大学 PC・CALL教室3に設置するものとし、配置は本学の指示による。
- (2) システムはすべての機能が整合性を持って正常に動作し、各機能が完全に利用できる状態にして納品すること。
- (3) 本仕様書に記載された機材、ソフトウェアを動作させるために必要な環境は本書に記載がなくても導入すること。

3 仕様

仕様は次表のとおりである。

| No | 名称 | 仕様 | 数量 |
|----|---------|--|----|
| 1 | 1 教卓用PC | OS Windows 10 Professional 64bit (最新のService Pack及び修正モジュールを適用) 筐体 デスクトップ型であること CPU Inter Core i5-7500(3.40GHz) 以上 メモリ 8 GB以上 ストレージ SSD256GB以上 光学ドライブ スーパーマルチ、内蔵に限る インターフェース USB3.0×4、USB2.0×4以上有すること ディスプレイ出力 VGA：ミニD-dub15ピン×1、DVI-D：24ピン×1 (HDCP対応) 以上有すること サウンド マイク入力×2、ライン入力×1、ヘッドホン出力×1、ライン出力×1 ネットワーク 1000Base-T/100Base-TX/10Base-Tのインターフェースを1ポート以上有すること 電源 AC100V±10% (50/60Hz) 本体電源切断時にディスプレイの電源も切れること 適合規格 「グリーン購入法」「PCグリーンラベル」基準を満たす機種であること 特定化学物質の使用制限「J-Mossグリーンマーク」「RoHS指令」を満たす機種 であること。 高調波電流規格適合、VCCIクラスB適合に対応した機種であること ヘッドセット ノイズキャンセルマイク付(両耳タイプ)であること キーボード 日本語キーボード(109Aキー)対応、テンキー付き マウス USBレーザーマウス マウスパッド レーザー式マウスが反応しやすく、使用中にずれにくいマウスパッドであること セキュリティワイヤー セキュリティスロットに取付し、持ち出しできないようにすること。 リカバリーCD メーカー作成のリカバリーCD添付(1台分) その他 CALLシステムで動作検証ができること。 | 1 |
| | ディスプレイ | 画面サイズ 21.5型ワイド 解像度 最大表示解像度1920×1080 接続方法 アナログ：ミニD-Sub15ピン、デジタル：DVI-D | 3 |
| | その他 | 敷設済みのプロジェクター、書画カメラ、スキャナ等との接続、設定を行うこと | |

| | | | | |
|------------|------------------------------------|-------------------------------|---|----|
| 2 | 学生用PC | OS | Windows 10 Professional 64bit 最新のService Pack及び修正モジュールを適用 (最新のService Pack及び修正モジュールを適用) | 44 |
| | | 筐体 | 省スペースPC (デスクトップ型) であること | |
| | | CPU | Inter Core i3-8100T(3.1GHz) 以上 | |
| | | メモリ | 8 GB 以上 | |
| | | ストレージ | SSD 256 GB 以上 | |
| | | インターフェース | USB 3.1ポート×2、USB 3.0ポート×3、USB 2.0ポート×3以上有すること | |
| | | ディスプレイ出力 | VGA: ミニD-Sub15ピン×1以上、HDMI×1以上、ディスプレイポート×1以上有すること | |
| | | サウンド | マイク入力×2、ライン入力×1、ヘッドホン出力×1、ライン出力×1 | |
| | | ネットワーク | Gigabit Ethernet、Flow Controlが設定可能なNIC | |
| | | 電源 | AC100V±10% (50/60Hz) 本体電源切断時にディスプレイの電源も切れること | |
| | | 適合規格 | 「グリーン購入法」「PCグリーンラベル」基準を満たす機種であること 特定化学物質の使用制限「J-Mossグリーンマーク」「RoHS指令」を満たす機種であること。 高調波電流規格適合、VCCIクラスB適合に対応した機種であること | |
| | | ヘッドセット | ノイズキャンセルマイク付 (両耳タイプ) であること | |
| | | キーボード | 日本語キーボード (109Aキー) 対応、テンキー付き | |
| | | マウス | USBオプティカルマウス | |
| マウスパッド | 光学式マウスが反応しやすく、使用中にずれにくいマウスパッドであること | | | |
| セキュリティワイヤー | セキュリティスロットに取付し、持ち出しできないようにすること | | | |
| リカバリCD | メーカー作成のリカバリCD添付 (1台分) | | | |
| その他 | CALLシステムで動作検証ができること | | | |
| ディスプレイ | 画面サイズ | 21.5型ワイド | 44 | |
| | 解像度 | 最大解像度1920×1080 | | |
| | 接続方法 | アナログ: ミニD-Sub15ピン、デジタル: DVI-D | | |
| | 回転台 | モニター回転台をディスプレイに付属させること | | |
| 3 | 中間ディスプレイ | 画面サイズ | 17型ワイド～21.5型ワイド | 22 |
| | | 解像度 | 最大解像度1920×1080 | |
| | | 接続方法 | アナログ: ミニD-Sub15ピン、デジタル: DVI-D | |
| 4 | タブレット | 機種 | Apple iPad | 40 |
| | | CPU | 64ビットアーキテクチャ搭載A10 Fusionチップ 組み込み型M10コプロセッサ以上 | |
| | | ストレージ | 内臓ハードディスク 32GB以上 | |
| | | 画面サイズ | ディスプレイ Retinaディスプレイ 9.7インチ (対角) 以上 | |
| | | 解像度 | 2,048×1,536ピクセル 264ppi以上 | |
| | | スピーカー | 内臓ステレオスピーカー | |

| | | | | |
|---|-----------|----------|---|----|
| | | ネットワーク | 通信機能 Wi-Fiモデル (Wi-Fi+Cellularモデルは不可) Wi-Fi (802.11a/b/g/n/ac) デュアルバンド (2.4GHz/5Ghz) MIMO対応HT80 Bluetooth 4.2 | |
| | | カメラ | 前面及び背面にカメラ内蔵 | |
| | | OS | iOS | |
| | | 外部出力 | Apple社製Lightning Digital AVアダプタを付属すること (1個) | 1 |
| | | | HDMIケーブル (5 m) を付属すること (1本) | 1 |
| | | 保護 | 液晶画面を保護するフィルム (ブルーライトカット/指紋防止/ハードコート加工) を液晶画面に貼付すること | 40 |
| | | iPadケース | スタンド機能を有すること 上記タブレットに対応したBluetoothキーボード (日本語配列) を付属させること ケースを装着した状態で全てのインターフェースが使用できること ケースを装着した状態で下記保管カートに収納できること | 40 |
| | | デバイス管理 | MDM Mobicconnect for Education (5年間) 相当品以上 ・ 端末利用者 (管理者を除く教員、児童・生徒など) による設定変更を抑制するため、MDMプロファイルが削除された場合でも削除されない構成プロファイルを配信出来る機能を有していること ・ 「AppStoreの利用制限」などの運用上で変更が多く見込まれる設定を管理者がMDMの操作のみで変更出来るよう、iOSが有するモバイルデバイス管理機能によるプロファイル配信方式を有していること ・ 不正改造 (JailBreak) の検知を行う機能を有していること ・ MDMプロファイルが削除された場合でも、端末のリモートワイプを実行する仕組みを有していること ・ MDM管理画面にて、端末に適用する各種設定を作成できること (AppleConfiguratorを利用しない設定作成が可能であること) ・ 端末位置情報の取得を行う機能を有していること ・ Apple社教育向けVPP管理配布に対応していること ・ メッセージ配信機能を有しており、配信したメッセージの既読状況確認機能を有していること | 40 |
| | | タブレット保管庫 | 上記タブレットを40台収納できる保管カート (もてるくん相当品以上) ・ 収納庫に保管できるタブレット持ち出し用のナイロン製バックを用意すること ・ 持ち出し用のナイロンバックは1袋につきiPad10台程度を収納でき、十分な耐久性を持つ織物構造であること。 ・ バックの持ち手は容易に持ち運びできるように工夫された長さであること。 また、持ち運び用の左右の取っ手と収納庫から引き出す際の取っ手も付属すること ・ バックに入れたまま充電できる構造とすること | 1 |
| | | 電源タップ | 全タブレットが充電できる口数を用意すること | 1 |
| 5 | 中間モニタシステム | マスターユニット | 後述の授業支援システムと同一メーカーの製品であること (CN300AV-A) | 1 |
| | | ブランチユニット | 後述の授業支援システムと同一メーカーの製品であること (CN310AV-A) | 22 |
| | | 操作パネル | 後述の授業支援システムと同一メーカーの製品であること (CA360AV-A) | 1 |

| | | | | |
|----|-------------|--------------------------------------|--|----|
| 6 | モノクロプリンタ | 印刷方式 | 半導体レーザービーム走査+乾式電子写真方式 | 3 |
| | | 印刷解像度 | 2,400dpi相当以上 | |
| | | 印刷速度 | 約40枚/分 (A4) | |
| | | 内臓メモリ | 標準搭載 1GB以上 | |
| | | 対応用紙サイズ | はがき~A3に対応できること | |
| | | ウォームアップ時間 | 20秒以内 | |
| | | ファーストプリント時間 | 10秒以内 (A4) | |
| | | インターフェース | USB、LAN | |
| | 給紙方法 | 複数の用紙サイズが給紙できること 2種類以上の用紙を同時に使用可能なこと | | |
| 10 | アクティブスピーカー | サイズ | 幅200mm以内×高さ300mm以内×奥行250mm以内 (2台1組の場合、1台のサイズ) | 1 |
| | | 再生周波数帯域 | 80Hz~20kHzを含む | |
| 11 | 音響設備 | 音響設備 | 室内で使用するマイク機器の設置を行うこと | 1 |
| | | アンプ | <ul style="list-style-type: none"> ・持ち運び用の取手のあるワイヤレスアンプであること ・周波数帯は1.9GHz帯 ダイバシティ方式であること ・ダイバシティチューナーを2波搭載していること (マイク2本同時使用可能であること) ・定格出力は15W以上、最大出力は20W以上であること ・音質調整が可能なこと ・質量6kg以下であること ・電源方式はAC電源とDC電源の2電源以上し、 乾電池利用時の持続時間は12時間以上であること ・ハンディタイプとタイピンタイプのワイヤレスマイクを、それぞれ1つ 予備をそれぞれ1つ、計4つ用意すること ・有線マイク用入力端子)を2つ搭載していること 外部スピーカが接続可能なこと ・乾電池が必要な機器は導入時に乾電池がセットされて、使用が可能であること | |
| 12 | ネットワーク | スイッチ | 48ポートギガビットアンマネージプラス・スイッチであること | 1 |
| | | | 8ポートギガビットアンマネージ・スイッチ 最大消費電量4.92W以下であること | 1 |
| | | | スイッチは、スチール壁面にマグネットで取り付けるなど、多少の振動で落下しないよう設置すること | |
| 2 | 1 授業支援システム | | CaLaboLX 先生用ソフト ビデオキャプチャーデバイス付 (CA390-A) | 1 |
| | | | CaLaboLX Studentソフトライセンス | 44 |
| | | | CaLaboTX ライセンス | 40 |
| 2 | 環境復元ソフト | | 環境復元ソフトを導入し、室内の全パソコンを常に一定の環境で使用できるようにすること。操作ミスやウイルス感染等で起こる不具合を基の正常な状態へ復元できるとともに、学生のログイン情報等が保存されないこと また、サーバ機能を有し、教卓PCから一斉捜査(電源管理等)が可能なこと | 1 |
| | | | | |
| 3 | ホームページ作成ソフト | | JL-Education ホームページ・ビルダー21 | 45 |
| | | | インストールメディア (DVD) 添付 (1枚) | 1 |

| | | | | |
|---|---|---------------------------|---|----|
| 3 | 1 | PC・CALL教室構築 LAN敷設/電源工事 | <p>教室内のLAN配線及び電源工事を行うこと</p> <p>なお、LANケーブルはCAT6ケーブルとすること</p> <p>教室内のLANケーブルを交換し、交換した古いケーブルは持ち帰り処分すること</p> <p>LANケーブルの両端に端末名のラベルをつけること</p> <p>必要なコンセント及びパッチケーブルを用意すること</p> <p>中間モニター用配線工事を行うこと</p> <p>ケーブルは露出させないよう保護すること</p> <p>機器・ソフトウェアについては導入時の最新バージョンを納入すること</p> <p>ただし、システムの安定稼働のためにバージョン指定が必要な場合は、大学側と協議の上、納入すること</p> <p>納入するすべての機器、ソフトウェアを最適に動作するよう設置・設定すること</p> <p>本学が用意するDVDプレーヤーを最適に動作するよう設置・設定すること</p> <p>ネットワーク及びサーバー・クライアント機設定においては、大学側と念入りに打合せのうえ設定すること</p> <p>持込み機器（各種PC、タブレット）をプロジェクタおよび中間モニターへの映写を可能にするために必要な設備を整えること</p> <p>既存設置されているプロジェクターを中間モニターシステム（マスターユニット）にHDMIケーブルで配線を行うこと</p> <p>導入機器全てが正常に稼働すること</p> | 1 |
| | 2 | PC・CALLシステム操作研修 | <p>教員を対象とした操作研修を実施すること</p> <p>また、操作研修はタブレットの管理や使用方法に関する操作説明も含めること</p> <p>研修実施時期については、大学側と打合せを行うこと</p> | 1 |
| 4 | 1 | PC・CALLシステム保守 | <p>ソフトウェアの保守を行うこと</p> <p>保守体制については、ソフトウェアの使用に際しトラブルが発生した場合に、当日（17時15分以降に判明したトラブルの場合は、翌日午前中）までに、現場確認を行う等、復旧に向けた調整を開始できる体制であること</p> <p>（以下、保守体制について同じ）</p> | 1 |
| | 2 | パソコン等機器運用保守 | <p>教卓用PC及び学生用PCの保守を行うこと</p> <p>年2回以上のシステム点検を行うこと。なお、OSのアップデートやウイルス対策ソフト定義ファイルの更新等が必要な場合は、大学側と協議の上、それらの作業を行うこと</p> <p>なお、緊急アップデートがあった場合は、大学側と協議の上、定期点検とは別に更新作業等を行うこと</p> | 45 |
| | 3 | タブレット等機器運用保守 | <p>タブレットの保守を行うこと</p> | 40 |
| | 4 | プリンタ保守 | <p>プリンタの保守を行うこと（定期交換部品含む）</p> | 3 |
| | 5 | 機器運用保守 | <p>その他機器の保守を行うこと</p> | 1 |
| 5 | 1 | その他 | <p>システムは全体の整合がとれ、有効に形式を整えて納入すること</p> <p>教卓用PC及び学生用PCについては国内主要メーカーであること。また、すべて同じメーカーであること</p> <p>組立式パソコンは認めない</p> <p>賃貸借期間満了後は導入・設定した機器及びLAN等の全ての物品を撤去すること</p> <p>（3の第1文及び第2文で導入した物品を除く）</p> | |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | <p>賃貸借期間満了後は、PCのハードディスク内のデータをすべて消去し、情報が漏えいしないようにすること</p> <p>納入の際、納品・工事等で発生した梱包屑・ケーブル屑等廃棄物の処理を適切に行い廃棄すること</p> <p>発注者が提供するOffice365及びウイルス対策ソフトをインストールし、トラブルなく利用できるように運用のサポートを行うこと。インストールの際は、大学側と念入りに打ち合わせのうえ、One Drive for Business、Outlook等不要なソフトウェアの削除を行うこと。</p> <p>また、Office365アクティベーション、ウイルス対策ソフトの定義ファイルのアップデートについては、大学側と協議し運用のサポートを行うこと。</p> <p>教卓PC及び学生PCの各再セットアップ用メディアをつけること。</p> <p>導入後、大学の指示によりシステムの設定内容、構成、運用管理方法を示す書類を3部提出すること。</p> |
|--|--|--|--|

4 納入期限と借入期間

(1) 納入期限 平成31年3月31日

すべての機器の設置を完了し、翌日から運用可能な状態でサービス開始できること。設定作業の日程等、詳細については、発注者と協議のうえ決定すること。

(2) 借入期間 平成31年4月1日から2024年3月31日まで

借入開始日までに発注者の検収（検査）を完了させること。

5 その他

(1) 本仕様書に定めのない事項については、発注者と協議のうえ別に決定するものとする。